

# 関係者の皆さんへ

## 阿木高校履修の手引き

### 1 単位制教育課程

#### (1) 教育課程の編成

阿木高等学校では、修業年限を4ヶ年とする「四修制教育課程」を編成したうえで、3ヶ年で卒業が可能な「三修制教育課程」も編成しています。

三修制、四修制ともに基礎・基本を重視した学習活動を行います。三修制と四修制では、始業時間や一日の学習量などが異なり、高校生活のリズムが違ってきます。

入学者選抜の合格者の皆さんには、「三修制・四修制希望調査票」を提出していただきます。三修制への登録が認められた場合「三修制教育課程」で学ぶことができます。

高校入学後の成績や出席状況、本人の希望等により四修制から三修制および三修制から四修制へ移行する制度もあります。四修制から三修制への移行は、1年次から2年次に進級する時に変更届を提出します。ただし、履修科目数が増え、1日6時間授業になることから、成績と出席状況が基準を満たした生徒のみ許可となります。（詳細は入学後に説明します）

三修制から四修制への移行は、どの年次でも可能です。三修制の生徒で成績や出席状況が良くない生徒は、履修科目数を減らし、じっくり学習に取り組んでもらうため四修制に移行します。

#### (2) 普通教科・科目

阿木高等学校では教育課程の編成にあたって、1～2年次で基礎学力の定着・向上を図ることができるように、また、3～4年次では、卒業後の進路を決定し、社会で役に立つ学習ができるように、履修する普通教科の各教科・科目（必履修教科・科目）を精選し配置しています。

「四修制教育課程」では、1～3年次で学校設定教科科目「マルチベーシック」を設け、基礎学力の定着・向上を図る学習を取り入れています。

「三修制教育課程」でも、1年次に国数英の基礎を学習する学校設定教科科目「カルチベーション」を行います。

また、卒業年次には学校設定教科科目「キャリアデザイン」を設け、卒業後の進路実現を図るとともに、社会で自立して生きるために必要なマナーやコミュニケーション能力を高める学習を行います。

#### (3) 専門教科・科目

生産科学科または総合生活科の教科・科目（専門教科・科目）の履修では、いずれの教育課程も、1～2年次で興味・関心を幅広く深めることができるように、基礎的な知識や技術を身につけて体験的に学ぶことができる科目を配置しています。3年次以降は興味・関心や進路希望などにより2つのコース選択科目群からいずれかを選択し、専門の知識や技術をさらに深く身につけることができるようにしています。

## 令和8年度入学生教育課程（生産科学科）

### 三修制

年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1年次	現代の国語		言語文化		地理総合			数学Ⅰ			生物基礎			体育			保健		論理・表現Ⅰ		家庭基礎		農業と環境		総合実習		農業と情報		キャリア ベーシック		LHR
2年次	文学国語		歴史総合		公共		数学Ⅰ		化学基礎		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニ ケーションⅠ		総合実習		農業と情報		野菜		食品製造		LHR				
3年次	園芸コース 食品コース		文学国語		日本史探究			数学A		科学と 人間生活		体育		英語コミュニ ケーションⅠ		課題研究		総合実習		野菜		草花		植物 バイオテクノロジー		キャリア デザイン		LHR			

### 四修制

年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	
1年次	現代の国語		数学Ⅰ			体育			保健		論理・表現Ⅰ		家庭基礎		農業と環境		総合実習		農業と情報		マルチ ベーシックⅠ		LHR	
2年次	言語文化		歴史総合		公共		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		総合実習		野菜		食品製造		マルチ ベーシックⅡ		LHR			
3年次	園芸コース 食品コース		文学国語		地理総合			科学と 人間生活		体育		英語コミュニ ケーションⅠ		総合実習		野菜		草花		マルチ ベーシックⅢ		LHR		
4年次	園芸コース 食品コース		文学国語		数学A		生物基礎		体育		英語コミュニ ケーションⅠ		課題研究		農業と情報		植物 バイオテクノロジー		キャリア デザイン		LHR			

- ←専門「農業」科目
- ←学校設定科目

## 令和8年度入学生教育課程（総合生活科）

### 三修制

年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
1年次	現代の国語		言語文化		地理総合			数学Ⅰ			生物基礎			体育			保健		論理・表現Ⅰ		家庭総合		生活産業 基礎		生活産業 情報		キャリア ベーシック		LHR		
2年次	文学国語		歴史総合		公共		数学Ⅰ		化学基礎		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニ ケーションⅠ		生活 産業 情報		保育基礎		生活と福祉		ファッション 造形基礎		フード デザイン		生活教養		
3年次	生活衣食 コース 保育福祉 コース		文学国語		日本史探究			数学A		科学と 人間生活		体育		英語コミュニ ケーションⅠ		課題研究		生活産業 情報 △		ファッション 造形基礎		フード デザイン		食文化		生活と福祉		生活教養		キャリア デザイン	

△は選択科目

### 四修制

年次	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
1年次	現代の国語		数学Ⅰ			体育			保健		論理・表現Ⅰ		家庭総合		生活産業 基礎		生活産業 情報		マルチ ベーシックⅠ		LHR				
2年次	言語文化		歴史総合		公共		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		保育基礎		生活と福祉		ファッション 造形基礎		フード デザイン		マルチ ベーシックⅡ		LHR		
3年次	生活衣食 コース 保育福祉 コース		文学国語		地理総合			科学と 人間生活		体育		英語コミュニ ケーションⅠ		ファッション 造形基礎 保育基礎		フード デザイン		食文化		生活と福祉		マルチ ベーシックⅢ		LHR	
4年次	生活衣食 コース 保育福祉 コース		文学国語		数学A		生物基礎		体育		英語コミュニ ケーションⅠ		課題研究		生活産業 情報 △		服飾手芸 △		生活教養		キャリア デザイン		LHR		

- ←専門「家庭」科目
- ←学校設定科目
- △は選択科目

## 2 単位制教育課程の修業年限と卒業認定

### (1) 修業年限

本校の教育課程の修了が認定されれば3ケ年、または4ケ年で卒業することができます。

### (2) 所属年次

単位制教育課程では、学校に何年間在籍していても、卒業に必要な条件を満たさなければ卒業することはできません。従って、各年次の履修及び修得の最低単位数を決め、その単位数に達しない場合は、未履修科目を再履修することになります。

また、各年次の必履修科目（学習指導要領で定められた絶対に履修しなければならない科目）が履修できない場合も、その科目を再履修することになります。

入学時から「卒業の認定」を意識した各教科・科目の履修及び単位の修得、成果がその目標からみて満足できると認められる学校が定めた特別活動への取り組みが必要になります。

### (3) 卒業の認定

学校が定めた、すべての生徒が履修する各教科・科目（必履修教科・科目を含めて）を履修し、卒業に必要な単位数を修得し、学校が定めた特別活動の成果がその目標からみて満足できると認められる者について、高等学校の全課程の修了（卒業）が認定されます。

## 3 阿木高等学校の履修と修得および卒業に必要な修得単位数

### (1) 単位

単位とは、1単位時間を50分とし、年間35単位時間の授業を1単位として計算することを標準とするものです。

阿木高校の1単位時間は50分です。1週間に1単位時間の授業を1年間受けることにより、1単位の履修や修得が可能です。1週間に2単位時間の授業では、年間で2単位の履修や修得が可能となります。したがって、各科目の履修や修得が可能な単位数は、1週間に何時間の授業が行われるかが目安となります。

### (2) 履修と修得

阿木高校では、学校が定める指導計画にしたがって各教科・科目ごとの授業（授業時間内の授業や実習の他に、学校内外の体験学習および放課後や長期休業中の実習等を含む）に、「履修の基準」に従い「授業規律」を守り取り組むことによって、各教科・科目の履修が認められます。

そして、履修が認められた各教科・科目の成果が各教科・科目の目標からみて満足と認められる場合に修得が認定されます。

(3) 卒業に必要な修得単位数

阿木高等学校では、3年間に87単位の履修や学習が可能な「三修制教育課程」と4年間に88単位の履修や学習が可能な「四修制教育課程」を編成しています。

いずれの教育課程も、阿木高等学校では卒業に必要な修得単位数を74単位と定めています。(LHRの時間は卒業に必要な修得単位数には含めませんが、卒業するためには履修する必要があります。)

教育 課程	履 修 等 の 単 位 数				L H R	計	卒業に 必要な 修得 単位数
	学 科 ・ 科 目						
	生産科学科		総合生活科				
	普通科目	専門科目	普通科目	専門科目			
三修制	56	31	58	29	(3)	87	74
四修制	58	30	60	28	(4)	88	